Nara Bunkamura Times
なら文化村タイムズ • 第12号 •
vol.12
2025 Winter

道の駅「なら歴史芸術文化村」情報ペーパー



文化村ベストショット 2024 Winter 特選作品　「冬の山霧を撮影中」大塚美希様
ご本人コメント：1月の文化村写真撮影倶楽部教室にて、モノクロ写真の撮り方を勉強しました。文化村のベランダで山霧を撮影中の先生と生徒さんたち。後ろ姿がピカピカの床に反射して、印象的な1枚となりました。
事 務 局 よ り：モノクロ写真の講座で学んだことを早速形にして応募してくださいました。文化村を柔らかく包み込む霧は息を呑む情景の一つです。その山霧をウッドデッキから懸命に撮影している姿や、フルオープンウィンドウの幾何学的な窓枠が清掃の行き届いたフローリングにも映り込み、モノクロだから余計なものが間引かれた面白い作品となっています。





奈良のいちごフェア

Nara Bunkamura
strawberry fair 2025

2025年2月8日(土)～2月16日(日)

奈良県を代表する農産物の一つ『いちご』。あすかルビー、古都華(ことか)、珠姫(たまひめ)、奈乃華(なのか)など、奈良生まれの特徴的な品種も栽培されています。今年も文化村には、艶やかで瑞々しい絶品『いちご』が並びます。この楽しみな時期に「奈良のいちごフェア」を開催しますので、ぜひお立ち寄りください！「いちごアレンジレシピ料理教室」も開催しますよ♪

『いちご』の試食販売



『奈良のいちご』をお試しのうえ、お買い求めいただけます。

期間：2月8日(土)～16日(日)
場所：文化村にぎわい市場
（交流にぎわい棟）

「いちごパン」販売

まるかつ

いちごとた～っぷり生クリーム&カスタード♪
奈良のいちごフェア店内飲食限定メニューを
お楽しみください♪



期間：2月8日(土)～16日(日)
場所：奈良名産レストラン&CAFÉ まるかつ
（交流にぎわい棟）
※「奈良のいちごフェア」店内飲食限定メニューです！

いちごアレンジレシピ料理教室

人気カフェの講師と一緒に、旬の『いちご』をアレンジして、美味しく食べよう♪初心者や男性も、大歓迎！

「いちごの冷製カッペリーニ」と「いちごとチョコのあったかドリンク カフェ風」を作ろう！



いちごをパスタにアレンジしたレシピは、
お料理のレパートリーが広がること
間違いなし！
いちごの香り豊かな温かいチョコレート
ドリンクとともに♪



カッペリーニとは？
長さが25㎝前後あるロングパスタの一種で、太さ1㎜前後の極細パスタ。冷製パスタに使われることが多く、つるんとした食感を楽しむことができます。

Cafe 4’season
耳成駅近くに位置するカフェ。ナチュラルな雰囲気の店内では食事やスイーツが楽しめます。

日　時：2月11日(火・祝)13:00～15:30(受付:12:30～)
場　所：実習室（交流にぎわい棟2階）
参加費：お一人８００円
定　員：２４名（小学生以上）
講　師：ホームメイド＆ナチュラルスタイル
Cafe 4’season　りょう　きょうみ　先生

「薔薇と苺の湯圓(ばらといちごのたんゆえん)」を作ろう！



餡入り白玉団子の温かい
スイーツを、中国茶とご一緒に♪

点心とは？
本来は「ちょっとだけ食べるもの」。正式な食事でない軽食、甘味すべてを含みます。

湯圓(たんゆえん)」とは？
モチ米の粉で作った生地の団子状の点心。中国や台湾では、旧正月や冬至に食べる風物詩。温かいシロップに浸して食べます。

花水土香
高取町にある、いちご農家が営む点心カフェ。手包み点心と自家栽培のいちごを使用したデザートが自慢です。

日　時：2月16日(日)13:00～15:30(受付:12:30～)
場　所：実習室（交流にぎわい棟2階）
参加費：お一人８００円
定　員：２４名（小学生以上）
講　師：点心カフェ花水土香（はなみづか）成田 剛・麻岐先生

お申込みはこちらから♪
なら歴史芸術文化村 管理事務所
TEL.0743-86-4420(10:00～17:00)

主　催　なら歴史芸術文化村　なら歴史芸術文化村 指定管理者 やまとの道コンソーシアム

『芸術文化体験棟』のご紹介

芸術文化体験棟では、アーティスト交流、幼児向けアートプログラム、ホールを活用した音楽体験プログラムなどを行います。アーティスト交流では、国内外からアーティストを招き、滞在制作や、来館者との交流を目的としたワークショップを行い、幼児向けアートプログラムではイタリアのレッジョ・エミリア・アプローチを参考にプログラムを展開します。また、3階の交流ラウンジはどなたでもご利用いただくことができ、東乗鞍古墳、西乗鞍古墳などの景色を一望できます。文化村おすすめ絵本や、不思議な三角鏡も置いていますので、ぜひお子さまと遊びにいらしてください。

滞在アーティスト誘致交流事業「文化村AIR」



“アートが社会をつなぐプラットホームになる”とともに、県民をはじめ多くの方々に文化芸術への関心を高めていただくことを目的とする取組です。「文化村 AIR」では、全国から広く公募した中から、選考委員が選定したアーティストを招へいします。奈良の豊かな歴史・芸術・文化を体験し、また、地域との交流を深めながら、アーティストならではの新しい視点と切り口で表現する作品の制作・発表を行います。

文化村クリエイション



先進的な取り組みを行うアーティストを文化村職員が選定して招へいし、リサーチ、制作、作品発表を行うとともに、創作の過程を開いていく試みです。必ずしも作品に表れないたくさんの発想のかけらや逡巡にも触れるきっかけとなることを目指しています。

だれもがみんなアーティスト！事業



障がいのある人もない人も気軽に創作活動に参加する機会をつくることで、多様な背景を持つ参加者同士の相互理解を促進します。

幼児向けアートプログラム



作品の完成を一番の目的とせず、子どもが何をしたいのか、どんな発見があるのか、創る過程を大切にし、「生きる力」の土台づくりにつなげます。（未就学児対象）

ヴァイオリン体験事業



就学前の音楽体験がミエリネーション（神経等の発達を促すこと）に大きな影響を及ぼすといわれていることから、楽器に触れることを通じて、子どもたちの個々の感性と表現能力をはぐくむ取組として、幼児向けヴァイオリン体験講座を実施しています。

貸室のご案内

272 席を備えた本格的なホールや、白を基調とした明るいセミナールーム（飲食可）などがあります。
その用途は、お客様によって、コンサート、講演会、会議、趣味の集い、企業のワーケーション…と多種多様。
お値段もリーズナブルなので、ぜひお気軽にご利用ください。

文化財修復・展示棟のご案内

●令和６年度　特集展示

「奈良県指定の文化財ー未来へつなぐリレーー」

期間：2025 年2月8日(土)～3月9日(日)
時間：9:00 ～ 17:00(入室は 16:30 まで)
会場：文化財修復・展示棟　地下１階　展示室



昭和25 年(1950)、文化財保護の基本法である「文化財保護法」が制定されました。同じ年、奈良県では、文化財保護法に先駆けて全国でもいち早く文化財行政を担当する「文化財保存課」を設置しています。令和7年(2025) は、それから75年目となる節目の年です。本展では、奈良県における文化財保護の歴史をたどるとともに、なら歴史芸術文化村で修理が完成した文化財と、近年奈良県指定となった文化財を展示します。数多くの文化財が長い時を経て今日まで伝わっているのは、各時代の人びとが強い思いをもち、未来へ残すための努力をした賜物なのです。

天理市共催・後援の展示会

天理市制70周年記念「写真と絵画で魅せる天理」～SEASON4 Winter～

KAZUKI KITA(写真家) × michioki hattori(画家)
期間：2025年3月11日(火) ～23日(日)
時間：9:00～17:00　場所：観光案内所(情報発信棟)

期間中、「ギャラリートーク」も開催。アーティストが春・夏・秋の展示作品からセレクトした写真と絵画を一部展示し、製作背景などを解説します。
日時：2025年3月20日(木・祝)
　　第1部 10:00～11:00/第2部 14:00～15:00
場所：セミナールーム B(芸術文化体験棟)

日本画家 南正文(まさのり) 作品展「よろこびの種を」

南正文ドキュメンタリー映画「天からみれば」の上映もあります。
期間：2025年3月25日(火) ～30日(日)
時間：10:00～17:00 ※初日のみ 12:00～17:00
場所：セミナールーム A・B(芸術文化体験棟)

この他、最新のイベント情報はホームページでご確認ください。
https//www3.pref.nara.jp/bunkamura/event-temp/
Check！

3周年記念フェア

期間：2025年3月20日(木・祝)～23日(日)

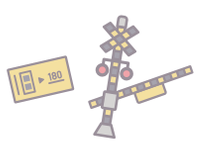
観て楽しいコンサート＆鉄道トークショー



日時：2025年3月23日(日) 14:00～16:00
場所：なら歴史芸術文化村 ホール(芸術文化体験棟)
料金：大　人　前売　2,000円(当日3,000円)
　　子ども　(高校生以下) 1,000円
定員：200名(先着順)
出演：ピアノとヴァイオリンのデュオ　スギテツ
　　女子鉄アナウンサー　久野知美
　　元近鉄レジェンド広報・現文化村総括責任者　福原トシヒロ

お申込み
メール：http://mail-to.link/m9/25943hq
電　話：**0743-86-4420** (10:00~17:00)

鉄道模型運転会



日時：2025年3月22日(土) 12:00～17:00
　　3月23日(日) 10:00～17:00
場所：セミナールーム A・B(芸術文化体験棟)



写真倶楽部オリエンテーション



日時：2025年3月22日(土) 10:00～12:00
場所：文化ホール(芸術文化体験棟)

健康関連イベント

健康づくりイベント



日時：2025年3月14日(金) 10:00～12:00
場所：文化村ホール(芸術文化体験棟)

健康料理教室

日時：2025年3月14日(金) 11:15～14:00
場所：実習室(交流にぎわい棟)

交通アクセス

お車でお越しの場合

名阪国道 [天理 IC]から国道169号線を南へ約3.5km、勾田(まがた)町交差点を東へ約１km
または [天理東 IC]から県道51号線を南へ約3km



天理駅からバスをご利用の場合

近鉄天理線 または JR桜井線(万葉まほろば線) [天理駅]より直行バス(朝夕)
またはデマンドシャトル(要予約) で15分

近鉄・JR天理駅 天理駅①番バスのりば発 ⟷ 直行バスまたはデマンドシャトル 約15分 ⟶ なら歴史芸術文化村

直行デマンドシャトルは電話やアプリで予約可能！
◀便利なアプリ情報など詳細は専用サイトをチェック！

運賃(片道)		
	直行バス	大人300円、小児150円
	デマンドシャトル	1人300円

電話でのお申し込み(9:00~17:00)
050-2018-0107

7:00～9:00、17:00～20:00 の間は直行バスをご利用ください。

編集後記

猛暑の影響が、冬場を迎えてもなお。暑くて辛いのは人間だけではない。熱で土壌の水分が急激に減ると、栄養状態の悪化した木が、自らの身を守るために収穫前の果実を落果させてしまう「生理落果」が発生するという。そして今『いちご』の生育にも暗い影を落とす。農家さん達が厳しい自然環境と戦いつつ、工夫を凝らし、丹精を込めて育んだ赤い宝石を感謝して堪能したい。(whiterose)

なら歴史芸術文化村
TEL 0743-86-4420(管理事務所) 0743-86-4430(観光案内所)
●月曜休館：※交流にぎわい棟(レストラン、物販) を除く
　※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館となります。
●発行：やまとの道コンソーシアム(指定管理者)　●発行日：2025年1月
〒632-0032 奈良県天理市杣之内町(そまのうち)437-3
CHECK!! なら歴史芸術文化村
WEB https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/